

問1 薬局医薬品に含まれるのはどれか。

- 1 (a、b) 2 (a、e) 3 (b、c) 4 (c、d) 5 (d、e)

1	キノホルム	クロイツフェルト・ヤコブ病
2	ソリブジン	後天性免疫不全症候群
3	サリドマイド	催奇形性
4	非加熱血液製剤	带状疱疹
5	フルオロウラシル系抗がん薬	SMON

- 1 アドヒアランス
- 2 リスク最小化計画
- 3 ファーマコゲノミクス
- 4 ファーマコビジランス
- 5 レギュラトリーサイエンス

- 1 安全性速報
- 2 緊急安全性情報
- 3 後発医薬品品質情報
- 4 医薬品安全対策情報
- 5 医薬品・医療機器等安全性情報

問5 坐剤が適用される部位はどれか。

- a 膣
- b 直腸
- c 皮膚
- d 口腔内
- e 気管支

1 (a、b) 2 (a、e) 3 (b、c) 4 (c、d) 5 (d、e)

問6 徐放錠の説明で正しいのはどれか。

- a 有効成分の放出速度を上昇できる。
- b 有効成分の放出時間を延長できる。
- c 服用回数を削減できる。
- d 血中濃度の上昇を速やかにできる。
- e 血中濃度の低下を速やかにできる。

1 (a、b) 2 (a、e) 3 (b、c) 4 (c、d) 5 (d、e)

問7 硬カプセル剤の規格で最も小さいのはどれか。

- 1 000号
- 2 00号
- 3 0号
- 4 1号
- 5 5号

問8 顆粒剤の説明で正しいのはどれか。

- a 細粒剤よりも粒子径が小さい。
- b コーティングできない。
- c 漢方薬で汎用される。
- d 投与量の調節が可能である。
- e 服薬アドヒアランスが向上する。

1 (a、b) 2 (a、e) 3 (b、c) 4 (c、d) 5 (d、e)

問9 懸濁剤の説明で正しいのはどれか。

- a 水溶性薬剤で汎用される。
- b 有効成分が溶解している。
- c 作用が強い薬剤に用いられる。
- d 服用時は十分に振とうする必要がある。
- e 主成分が微量の薬剤には用いられない。

1 (a、b) 2 (a、e) 3 (b、c) 4 (c、d) 5 (d、e)

問10 嚥下障害のある患者に有用なのはどれか。

- a 腸溶錠
- b 徐放錠
- c カプセル剤
- d 経口ゼリー剤
- e 口腔内崩壊フィルム剤

1 (a、b) 2 (a、e) 3 (b、c) 4 (c、d) 5 (d、e)

問11 長期にわたる有効成分の放出を目的とするのはどれか。

- a 持続性注射剤
- b 溶液性注射剤
- c 乳濁性注射剤
- d 用時溶解注射剤
- e 埋め込み注射剤

1 (a、b) 2 (a、e) 3 (b、c) 4 (c、d) 5 (d、e)